

## 被表彰病院(4病院)の概要

表彰病院名等	地域医療への貢献等
<p>よこすか しりつ びょういん 横須賀市立うわまち病院 〔神奈川県 横須賀市〕</p> <p>一般 367床 療養 50床 計 417床</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三浦半島地区の中核病院として、急性期医療、地域医療の充実に取り組んでいる。</li> <li>・救急医療を積極的に取り組んでおり、小児救急においては24時間365日体制で受入れを行っているほか、市内の病院で初となるドクターカーを導入している。</li> <li>・地域医療支援病院として、地域の医療機関と連携して紹介・逆紹介の推進、機器の共同利用、症例検討会の実施等に取り組んでいる。</li> </ul>
<p>ひょうご けんりつ あまがさき びょういん 兵庫県立尼崎病院 〔兵庫県〕</p> <p>一般 492床 感染症 8床 計 500床</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・阪神地区の中核病院として、高度専門・救急医療を積極的に取り組んでいる。</li> <li>・救急医療においては、「24時間断らない医療」を標榜し、全診療科で24時間365日患者を受入れており、特に脳卒中患者の受入れについては、医師会等と連携し地域の中心的役割を担っている。</li> <li>・昭和62年に日本で初めて病院内に「地域医療連携室」を設置し、地域医療連携に取り組んできたパイオニア病院である。</li> </ul>
<p>くまもと けん くに しりつ ぞうごう いりりょう 国保水俣市立総合医療センター 〔熊本県 水俣市〕</p> <p>一般 397床 感染症 4床 計 401床</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・熊本県南の水俣・芦北医療圏における急性期中核病院として、重要な役割を担っている。</li> <li>・「医療に県境なし」をキーワードに、本来の医療圏のみならず、鹿児島県の北薩地域からの患者も数多く受け入れている。</li> <li>・附属のへき地診療所も運営しており、自院から医師を派遣し、へき地における医療の確保を積極的に取り組んでいる。</li> </ul>
<p>な ほう しりつ びょういん 那覇市立病院 〔地方独立行政法人那覇市立病院〕</p> <p>一般 470床 計 470床</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・沖縄県南部医療圏の中核病院として、急性期医療を積極的に取り組んでいる。</li> <li>・沖縄県南部医療圏の2次救急を担い、毎年4万人以上の救急患者、4千件を超える救急車搬送を受入れているほか、小児科医と脳神経外科医は24時間365日常駐する体制を整えている。</li> <li>・地域周産期母子医療センターの指定を受け、地域の中核病院として重要な役割を果たしている。</li> </ul>

※ いずれの病院とも、累積欠損金がなく、過去5カ年以上経常利益を計上している病院です。